

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 リウマチ性多発筋痛症の治療の現状とその有効性と安全性に関する研究 』

研究機関名 東邦大学医療センター 大森病院

研究責任者 膠原病科 職位・氏名 助教・脇谷理沙

【試料・情報の利用目的】

取得した情報は、当科通院中でリウマチ性多発筋痛症の患者さんにおいて、治療の現状と治療薬の有効性と安全性を調べることを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、リウマチ性多発筋痛症の最適な治療を明らかにすることにつながります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】

情報：診断名、年齢、性別、発症からの期間、喫煙歴、治療内容(ステロイド投与量、抗リウマチ薬、免疫抑制薬、生物学的製剤)、自覚症状、身体所見、検査結果(血液検査、関節超音波検査)、併存疾患、副作用の発生状況など通常の診療時に得られる情報。

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

東邦大学医学部倫理委員会で本研究の承認後(2024年6月)より利用を開始します。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大森病院 病院長 酒井 謙

【試料・情報の取得方法】

対象者：2023年4月～2025年12月までに東邦大学医療センター大森病院膠原病科、ひろせクリニック、東邦大学医療センター佐倉病院、横須賀市立総合医療センター、東京都健康長寿医療センターにおいて、リウマチ性多発筋痛症の診断で診療を受けた方

方法：診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究組織】

代表施設名：東邦大学医療センター大森病院リウマチ膠原病センター(膠原病科)

研究代表医師：脇谷理沙 役職：助教

【利用する者の範囲】

東邦大学医療センター大森病院 膠原病科 脇谷理沙、杉原毅彦、南木敏宏

ひろせクリニック 廣瀬 亘

東邦大学医療センター佐倉病院 膠原病科 金子開知
横須賀市立総合医療センター アレルギー・膠原病内科 山田壮一
東京都健康長寿医療センター 膠原病・リウマチ科 久保かなえ

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院リウマチ膠原病センター(膠原病科)

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2024年9月30日までに、下記へご連絡下さい。申し出のあった方の情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 膠原病科
職位・氏名 助教・脇谷理沙
電話 03-3762-4151 内線 6595